

進路だより

高等部では6月6日～17日の10日間、中学部では6月20日～24日の5日間、前期の現場実習が行われました（高等部1年生は前半5日は校内実習）。新型コロナウイルス感染症対応のため、やむを得ず校内実習に切り替わった生徒もいましたが、多くの生徒が地域の事業所で就労体験をすることができました。

本校では、中学部の2年生から年2回の現場実習を実施しています。近隣の特別支援学校や全国的に見ても、中学部から生徒が現場実習に参加している学校は、例がありません。多くの特別支援学校では、現場実習は高等部の2年生から実施しているようです。本校では、地域の事業所に理解と協力をいただき、これまで中学部の現場実習を実現してきました。子どもたちは、学校を飛び出して、事業所で「働く」ことを早い時期から経験することで、働くことの大変さや喜びを身をもって実感し、広い視野をもつことができるようになります。また、「やり遂げた」という経験は、子どもたちにとって自信となります。一方で、本校でも、近年では生徒数の増加により、現場実習の受け入れ事業所の確保が年々難しくなっていることも事実です。進路指導部では、中学部2・3年生及び高等部全員の現場実習を今後も続けていけるよう、地域の事業所と連携を図っていきたくと考えています。

今回の現場実習でお世話になった事業所

★は、新規の事業所

【生活介護】

生活支援センターこすもす（大牟田市）
ふれんず（大牟田市）
萌友園（みやま市）
やまさん（みやま市）
び～ず南（大牟田市）
SUN☆フラワー（大牟田市）
大牟田恵愛園・新恵愛園（大牟田市）

【就労継続支援B型】

にこにこわがんせ（荒尾市）
恵愛ワークセンター（大牟田市）
たんぼぼ（大牟田市）
くすの木苑（みやま市）
大牟田ワークステーション（大牟田市）
オアシス（大牟田市）
森の工房どんぐり（大牟田市）
サンビジネス（みやま市）★

【就労継続支援A型】

ニューフィールド（大牟田市）
合同会社ちひろ（荒尾市）
リード倉永（大牟田市）

【就労移行支援】

ディスカバリー（大牟田市）
くすの木苑（みやま市）
たんぼぼ（大牟田市）

【一般企業・その他】

藤満石油（大牟田市）★
三池産工（第一工業）（大牟田市）★
グループホームファミリー（大牟田市）★
グリーンコープ上官店（大牟田市）
老人ホームふるさと（大牟田市）
トライアル大牟田店（大牟田市）
日産自動車大牟田店（大牟田市）★
あずみうどん（大牟田市）
タカフレッシュ（みやま市）
リサイクルプラザ（大牟田市）
大牟田市役所（大牟田市）



今回の現場実習でのエピソードをひとつご紹介します。

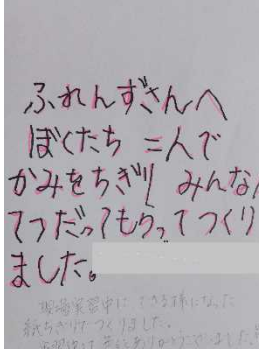
実習で壁を乗り越えた

Kさんは、人が多いところや、初めての場所が苦手です。現場実習に行くにあたって、お家の方や担任の先生は「Kさんが、スムーズに事業所の建物に入ってくれるだろうか。」と心配でした。

特別に事前見学に行くことになりましたが、その日Kさんは、緊張で固まってしまい、車から降りることができませんでした。「何度でも練習にきていいですよ」という所長さんのご厚意で、後日再び練習をしましたが、練習ではKさんはとうとう車から降りることはできませんでした・・・。

ところが、迎えた現場実習初日、Kさんは車を降りて、事業所の建物に入ることができたのです。作業場で、作業をすることもできました。事業所の方の理解と、担任の先生、そして何よりもお家の方の根気強い働きかけがあって、Kさんは壁を越えられたのだと思います。

このひまわりの貼り絵は、実習終了後にKさんたちが事業所に渡したお礼状です。裏には、子どもたちのメッセージの下に「現場実習中にできるようになった紙ちぎりで作りました。実習中はいろいろとありがとうございました」と担任の先生の言葉が添えてあります。この素敵なお礼状は、事業所の方に大変喜ばれました。



卒業後の進路としての「生活介護事業所」について

生活介護事業所とは、主として昼間において、入浴、排せつ及び食事等、その他必要な日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な支援を行う施設です。

「介護」という言葉の響きから、「身体に介助が必要な方の施設」というイメージをもたれる方も多いのですが、実際にはそれぞれの事業所では多岐にわたる活動を展開されており、就労系の事業所と変わらないようなお仕事をされているところも多く、中には、利用者に工賃を支払っている事業所もあります。

卒業後の進路を検討される際に何を重視するのかは、人それぞれですし、お家の方のお考えもありますが、進路を選ばれる際には、「就労系」「生活介護」という枠組みにとらわれることなく、子どもさんが、その施設で、自分のもっている能力を発揮して、社会の一員として誇りをもって日々充実感を感じながら生活していけるか、という視点をもつていただくとよいのではと考えています。

生活介護事業所を見学される際の主なポイント

生産活動（お仕事）重視か？ 創作活動やレクリエーション重視か？
活動量はどれくらいか？ 運動のプログラムはあるか？
入浴支援はあるか？ 利用時間は？（朝は何時から？夕方は何時まで？）
施設の外に出て活動する機会はどれくらいあるか？（買い物体験など）
特別食の提供は可能か？（ミキサー食、刻み食）

